

# 岡山倉敷新聞

岡山県立  
倉敷商業高校  
かわむら  
河村 俊太（一年）

今の「繊維  
のまち」倉  
敷が出来ま  
した。

皆さん、岡山県倉敷市での生活はいかがでしょう。今回は10月20日に講演されました「ニッポンたからものプロジェクト」の歴史や私が参加しました「ニッポンたからものプロジェクト」について紹介したいと思います。

## 倉敷の歴史

倉敷は400年前までは海でした。では、どの様にして「繊維のまち」になったのでしょうか。

当時の日本人にとって、お米は今以上に大切な物でした。その為、海であった所に堤防を作り、海水を蒸発さ

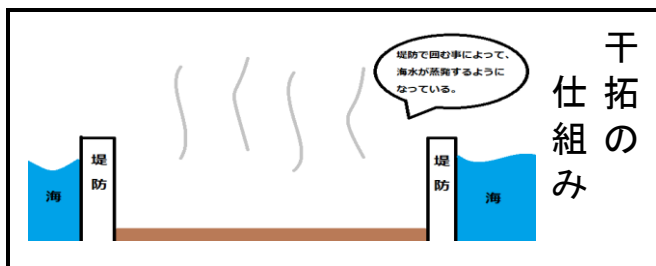
せて、お米を栽培させる土地を作る「干拓」をしました。

しかし、土

地には塩分があり、塩分に弱いお米は栽培出来ませんでした。

そこで、当時の日本人は綿を栽培しました

綿は塩分に強いだけではなく、塩分を吸い取る事ができ、お米を栽培することが出来ました。しかし、次第にお米は輸入に頼るようになるなどして



## 干拓の仕組み

## ニッポンたからものプロジェクト

岡山県倉敷市の児島にある。旧野崎家住宅別邸で公演しました。

「ニッポンたからものプロジェクト」では：

進行役に

ユージ（31）さん

トークゲストに真備町に在庁している

藤原憲芳さん

株式会社ビックジョンで働いており、各部署や執行役員を務めている

水玉竹則さん

等が参加しております。

演技の部ではチェロで活躍しており、現在ドイツのベルリンにて研鑽している

森田啓佑さん、

日本舞踊で芸歴なんと20年!! そして世界ウエイト制軽量級第4位も所持している

藤間直三さん

等が参加してました!!

## 最後に…

皆さん、どうでしたか？現在、主に倉敷市真備町にて被災している「西日本豪雨」により、様々な被災者が皆さんの住んでいる倉敷市にいます。今、自分が倉敷の為に何が出来るか考えて見てはどうでしょうか？